



2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年10月31日

上場会社名 トーカロ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3433 URL <https://www.tocalo.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 三船 法行
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 管理本部長 (氏名) 後藤 浩志 (TEL) 078-303-3433
 四半期報告書提出予定日 2022年11月11日 配当支払開始予定日 2022年12月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	23,996	13.7	5,581	9.2	6,033	15.5	3,919	13.7
2022年3月期第2四半期	21,098	9.9	5,111	21.6	5,222	25.1	3,448	28.3

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 5,192百万円(24.4%) 2022年3月期第2四半期 4,173百万円(46.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2023年3月期第2四半期	円 銭 64.45	円 銭 —
2022年3月期第2四半期	円 銭 56.72	円 銭 —

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2023年3月期第2四半期	百万円 72,454	百万円 55,990	% 72.0
2022年3月期	69,517	52,459	70.6

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 52,170百万円 2022年3月期 49,099百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2022年3月期	円 銭 —	円 銭 20.00	円 銭 —	円 銭 25.00	円 銭 45.00
2023年3月期	—	22.50			
2023年3月期(予想)			—	22.50	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,200	10.0	11,200	9.2	11,400	7.8	7,444	7.7	122.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) — 、除外 — 社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は【添付資料】P.9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年3月期2Q	63,200,000株	2022年3月期	63,200,000株
2023年3月期2Q	2,352,845株	2022年3月期	2,381,222株
2023年3月期2Q	60,825,446株	2022年3月期2Q	60,800,315株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、2022年11月9日に証券アナリスト及び機関投資家向けの四半期決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する四半期決算補足説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
3. その他	10
生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2022年4月1日から2022年9月30日まで、以下「当第2四半期」という)の当社グループを取り巻く事業環境は、急激な円安、エネルギーコストや原材料価格の高騰、半導体をはじめとする部材需給の逼迫に加え、中国のゼロコロナ政策による経済活動の停滞や、ウクライナ情勢の長期化など、先行き不透明な状況が継続しており、コスト面では厳しさが増しているものの、半導体・FPD(フラットパネルディスプレイ)分野を中心に、好調な受注状況が継続いたしました。

このような状況のもと、当社グループは、コロナウイルス感染対策を徹底し工場の操業を継続することに最大限注力しつつ、持続的成長に向けて、中長期を見据えた新技術開発と一層のコスト削減、生産効率の向上に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期における当社グループの連結業績は、売上高は前年同期比28億98百万円(13.7%)増の239億96百万円となりました。

利益につきましては、労務費や電力費等の上昇の影響がありましたが、コスト削減に努めるとともに、受注価格の見直しも進め、営業利益は同4億69百万円(9.2%)増の55億81百万円となりました。さらに、円安による為替差益の発生もあり、経常利益は同8億10百万円(15.5%)増の60億33百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同4億71百万円(13.7%)増の39億19百万円となりました。

また、セグメント別の業績は次のとおりであります。

[溶射加工(単体)]

前年同期比21.8%の増収となった半導体・FPD分野をはじめ、全体的にはほぼ予想どおりの売上水準で推移し、当セグメントの売上高は前年同期比22億05百万円(13.8%)増の182億05百万円、セグメント利益(経常利益)は同4億85百万円(12.2%)増の44億63百万円となりました。

[国内子会社]

国内子会社(日本コーティングセンター株式会社)は、中国上海でのロックダウンによる部品供給不足は解消されつつあるものの、国内での自動車メーカーの生産停滞が続いており、主力の切削工具関係の受注が低調で、当セグメントの売上高は前年同期比9百万円(0.8%)減の11億97百万円、セグメント利益(経常利益)は同70百万円(28.7%)減の1億75百万円となりました。

[海外子会社]

中国のゼロコロナ政策によるロックダウンの影響は軽微で、半導体・FPD関連、鉄鋼関連の受注がともに好調であったため、当セグメントの売上高は前年同期比5億24百万円(20.0%)増の31億40百万円、セグメント利益(経常利益)は同1億95百万円(28.4%)増の8億85百万円となりました。

[その他表面処理加工]

その他表面処理加工については、総じて受注が堅調に推移し、売上高の合計は前年同期比1億71百万円(14.4%)増の13億67百万円、セグメント利益(経常利益)の合計は同19百万円(8.7%)増の2億44百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は724億54百万円となり、前連結会計年度末に比べ29億36百万円増加いたしました。これは主に、流動資産のうち、現金及び預金が9億64百万円、有価証券が10億円、原材料及び貯蔵品が4億08百万円増加したことなどによるものであります。

また、当第2四半期連結会計期間末における負債は164億63百万円と前連結会計年度末比5億94百万円減少いたしました。これは長期借入金の返済が進んだことなどによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産は559億90百万円と前連結会計年度末比35億31百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金や為替換算調整勘定の増加によるものであります。この結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は72.0%(前連結会計年度末比1.4ポイントの上昇)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期業績予想につきましては、2022年7月29日発表の連結業績予想に変更はありません。今後の情報収集等により、見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,110	18,075
受取手形及び売掛金	12,176	12,524
有価証券	3,000	4,000
仕掛品	1,474	1,698
原材料及び貯蔵品	2,057	2,466
その他	550	745
貸倒引当金	△4	△16
流動資産合計	36,365	39,492
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	14,866	14,562
機械装置及び運搬具（純額）	3,815	3,639
土地	10,189	10,393
その他（純額）	1,870	1,962
有形固定資産合計	30,740	30,557
無形固定資産	231	231
投資その他の資産	2,180	2,173
固定資産合計	33,152	32,962
資産合計	69,517	72,454

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,397	1,441
電子記録債務	4,721	4,587
1年内返済予定の長期借入金	1,447	1,447
未払法人税等	1,816	1,922
賞与引当金	1,366	1,354
その他	2,586	2,672
流動負債合計	13,334	13,425
固定負債		
長期借入金	2,802	2,078
退職給付に係る負債	853	886
その他	66	72
固定負債合計	3,723	3,037
負債合計	17,058	16,463
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,658	2,658
資本剰余金	2,317	2,345
利益剰余金	44,166	46,566
自己株式	△766	△757
株主資本合計	48,377	50,812
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△6	△6
為替換算調整勘定	798	1,426
退職給付に係る調整累計額	△69	△61
その他の包括利益累計額合計	722	1,357
非支配株主持分	3,360	3,820
純資産合計	52,459	55,990
負債純資産合計	69,517	72,454

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
売上高	21,098	23,996
売上原価	12,880	15,065
売上総利益	8,218	8,931
販売費及び一般管理費	3,106	3,349
営業利益	5,111	5,581
営業外収益		
受取利息及び配当金	6	11
為替差益	79	416
その他	40	39
営業外収益合計	126	467
営業外費用		
支払利息	4	3
支払手数料	4	4
支払補償費	5	7
その他	0	0
営業外費用合計	15	15
経常利益	5,222	6,033
特別利益		
固定資産売却益	1	0
特別利益合計	1	0
特別損失		
固定資産除売却損	1	1
特別損失合計	1	1
税金等調整前四半期純利益	5,222	6,032
法人税等	1,577	1,849
四半期純利益	3,645	4,182
非支配株主に帰属する四半期純利益	196	262
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,448	3,919

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	3,645	4,182
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1	△0
為替換算調整勘定	525	1,002
退職給付に係る調整額	3	8
その他の包括利益合計	528	1,010
四半期包括利益	4,173	5,192
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,767	4,555
非支配株主に係る四半期包括利益	406	636

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,222	6,032
減価償却費	1,283	1,417
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1	11
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△129	△25
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	23	32
受取利息及び受取配当金	△6	△11
支払利息	4	3
固定資産除売却損益 (△は益)	0	1
売上債権の増減額 (△は増加)	△18	△196
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△235	△539
仕入債務の増減額 (△は減少)	122	232
未払費用の増減額 (△は減少)	△119	△209
その他	248	△9
小計	6,394	6,739
利息及び配当金の受取額	3	6
利息の支払額	△4	△3
法人税等の支払額	△1,686	△1,737
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,706	5,005
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△288	△301
定期預金の払戻による収入	324	439
有価証券の取得による支出	-	△500
有形固定資産の取得による支出	△1,831	△939
有形固定資産の売却による収入	1	0
無形固定資産の取得による支出	△18	△48
その他	△7	△3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,820	△1,353
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△16	-
長期借入金の返済による支出	△942	△723
配当金の支払額	△1,367	△1,519
非支配株主への配当金の支払額	△154	△176
その他	△12	△10
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,494	△2,430
現金及び現金同等物に係る換算差額	110	287
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	502	1,508
現金及び現金同等物の期首残高	18,672	19,141
現金及び現金同等物の四半期末残高	19,174	20,650

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる四半期連結財務諸表への影響はありません。

3. その他

生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

セグメントの名称	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	前年同四半期比	
	生産高(百万円)	生産高(百万円)	金額(百万円)	増減率 (%)
溶射加工(単体)				
半導体・FPD製造装置 用部品への加工	9,938	12,100	2,162	+21.8
産業機械用部品への加工	1,757	1,739	△17	△1.0
鉄鋼用設備部品への加工	1,623	1,775	151	+9.4
その他の溶射加工	2,680	2,588	△91	△3.4
溶射加工(単体) 計	16,000	18,205	2,205	+13.8
その他表面処理加工	1,195	1,367	171	+14.4
国内子会社	1,206	1,197	△9	△0.8
海外子会社	2,615	3,140	524	+20.0
合 計	21,017	23,909	2,892	+13.8

(注) 上記の金額は、販売価格によっております。

② 受注状況

(受注高)

セグメントの名称	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	前年同四半期比	
	受注高(百万円)	受注高(百万円)	金額(百万円)	増減率 (%)
溶射加工(単体)				
半導体・FPD製造装置 用部品への加工	9,872	12,090	2,218	+22.5
産業機械用部品への加工	1,794	1,865	71	+4.0
鉄鋼用設備部品への加工	1,741	2,016	275	+15.8
その他の溶射加工	2,770	2,805	35	+1.3
溶射加工(単体) 計	16,178	18,779	2,600	+16.1
その他表面処理加工	1,300	1,351	51	+4.0
国内子会社	1,195	1,206	11	+0.9
海外子会社	2,802	3,707	905	+32.3
合 計	21,476	25,045	3,568	+16.6

(注) 上記の金額は、販売価格によっております。

(受注残高)

セグメントの名称	前第2四半期 連結会計期間末 (2021年9月30日)	当第2四半期 連結会計期間末 (2022年9月30日)	前年同四半期比	
	受注残高(百万円)	受注残高(百万円)	金額(百万円)	増減率 (%)
溶射加工(単体)				
半導体・FPD製造装置 用部品への加工	3,188	4,461	1,272	+39.9
産業機械用部品への加工	351	476	125	+35.8
鉄鋼用設備部品への加工	808	837	28	+3.5
その他の溶射加工	666	803	137	+20.6
溶射加工(単体) 計	5,015	6,578	1,563	+31.2
その他表面処理加工	310	370	60	+19.4
国内子会社	49	56	7	+14.2
海外子会社	1,228	2,025	797	+65.0
合 計	6,602	9,031	2,429	+36.8

(注) 上記の金額は、販売価格によっております。

③ 販売実績

セグメントの名称	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	前年同四半期比	
	販売高(百万円)	販売高(百万円)	金額(百万円)	増減率 (%)
溶射加工(単体)				
半導体・FPD製造装置 用部品への加工	9,938	12,100	2,162	+21.8
産業機械用部品への加工	1,757	1,739	△17	△1.0
鉄鋼用設備部品への加工	1,623	1,775	151	+9.4
その他の溶射加工	2,680	2,588	△91	△3.4
溶射加工(単体) 計	16,000	18,205	2,205	+13.8
その他表面処理加工	1,195	1,367	171	+14.4
国内子会社	1,206	1,197	△9	△0.8
海外子会社	2,615	3,140	524	+20.0
受取ロイヤリティー等	80	86	6	+7.7
合 計	21,098	23,996	2,898	+13.7

以 上